122神寒国保

神薬国保 第122号 令和4年1月発行 神奈川県薬剤師国民健康保険組合 横浜市磯子区西町14番11号 TEL045-761-3245 FAX045-752-6244 http://www.kvkokuho.or.ip

- ○新年のご挨拶 理事長 山本 哲朗
- ○令和3年度歳入歳出決算(見込)
- ○後期高齢者支援金の推移
- ○届出を忘れていませんか?
- ○被保険者数の推移
- ○介護納付金の推移
- ○インフルエンザ予防接種補助金について ○ジェネリック医薬品差額通知について
 - ○健康診断を受けられましたか?
- ○保険給付費の推移
- ○令和2年度特定健診受診率について
- ○2月上旬に医療費通知をお送りします

新年のご挨拶





新年明けましておめでとうございます。組合 員の皆様方には、新たな年を健やかにお迎えの ことと存じます。また、日頃から国保組合の運 営にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

はじめに、国保組合を取り巻く状況ですが、 再々申し上げておりますが薬剤師国保組合のよ うに所得水準の高い国保組合の補助金は、平成 28年度から段階的に引き下げられております。 当組合の場合、令和2年度は14%に削減されま した。また、社会保険の適用除外の承認を受け て加入されている特定被保険者に対する医療費 等の補助率は13%を維持されていますが、後期 高齢者支援金や介護納付金に対する補助率は、 令和2年度は2.7%に削減されました。当組合は 特定被保険者の加入率が78%と全国で最も高い ため、財政負担の増加要因の一つになっていま

さて、昨年11月には緊急事態宣言も解除さ れたことから久しぶりに対面での理事会を開催 し、令和3年度の事業実施状況や歳入歳出決算 (見込)の報告と併せて令和4年度の事業計画 (概要)や歳入歳出予算(見込)について審議 いただきました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症 による受診控えもあり保険給付費が減少したた め、保険料改定後6年続けて黒字を計上するこ とができましたが、令和3年度は7.000万円を 超える赤字が見込まれる状況にあります。令和 3年度の決算状況によっては、令和5年度には 保険料の改定等の措置を講じなければならない と考えております。

また、令和4年度の事業計画(概要)並びに 歳入歳出予算(見込)につきましては、基本的 に今年度を踏襲させていただき、保険料は据え 置いて運営したいと考えております。

しかし、団塊の世代が後期高齢者となる令和 4年度以降は、後期高齢者支援金や介護納付金 が増加するため、財政的に大きな影響を受ける ことになります。

一方、薬局の譲渡や廃業等により加入者の減 少が続いており、組合員の確保にも取り組んで いかなければなりません。

このように課題も山積しておりますが、引き 続き、安定した事業運営に努めて参りたいと考 えておりますので、組合員の皆様方のご理解ご 協力をお願い申し上げますとともに、組合員は じめご家族のご多幸を祈念申し上げまして新年 の挨拶とさせていただきます。



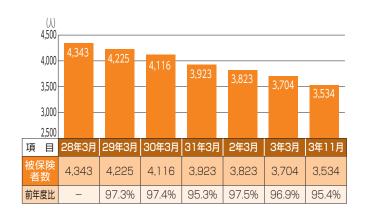
令和3年度歳入歳出決算(見込)

【歳**入**】 (単位:千円)

款	予算現額	収入見込額	前年度比	収入割合			蒙	欠			予算現額	歳出見込額	前年度比	支出割合
1 国民健康保険料	943,979	910,000	93.2%	96.4%	1	組	合		会	費	1,011	400	377.4%	39.6%
2 使用料及び手数料	10	2	200.0%	20.0%	2	総		務		費	83,950	66,000	99.5%	78.6%
3国庫支出金	112,636	220,000	102.3%	195.3%	3	保	険	給	付	費	661,970	590,000	107.1%	89.1%
4 前期高齢者交付金	2	0	_	0.0%	4	後期	朝高齢	者	支援金	等	230,020	222,898	95.8%	96.9%
5 県 支 出 金	1	0	_	0.0%	5	前	朝高齢	合者 紹	讷付金	等	135,020	127,598	141.9%	94.5%
6市支出金	700	700	97.2%	100.0%	6	介	護	納	付	金	145,000	139,141	97.2%	96.0%
7 共同事業交付金	10,000	14,000	79.6%	140.0%	7	共	司事	業拠	出金	等	24,036	23,328	110.9%	97.1%
8財産収入	17	13	27.7%	76.5%	8	保	健	事	業	費	41,748	34,000	99.6%	81.4%
9繰 入 金	4	0	_	0.0%	9	積		立		金	21,017	21,013	44708.5%	100.0%
10 繰 越 金	350,000	412,420	116.4%	117.8%	10)諸	支		出	金	33,500	16,000	106.8%	47.8%
11諸 収 入	407	450	81.2%	110.6%	11	予		備		費	40,484	0	_	0.0%
歳入合計	1,417,756	1,557,585	99.6%	109.9%	歳	į	出	合	ì i	it i	1,417,756	1,240,378	107.6%	87.5%

歳入歳出差引残額 317,207 千円 単年度収支 △ 74,200 千円 単年度収支率 93.9%

被保険者数の推移



保険給付費の推移(被保険者1人当たり)

【各年度10月末日現在】



後期高齢者支援金の推移(被保険者1人当たり)

【各年度10月末日現在】



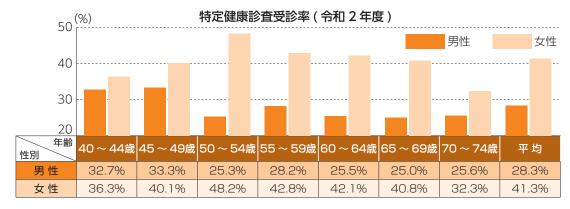
介護納付金の推移(介護2号被保険者1人当たり)

【各年度10月末日現在】



令和2年度特定健診受診率について

このグラフは令和2年度特定健康診査の受診率を年齢階層別に表したものです。受診率が最も高いのは50歳代前半の女性で48.2%、最も低いのは60歳代後半の男性で25.0%と、大きな開きがあります。



インフルエンザ予防接種補助金について

インフルエンザの予防接種を受けた組合員本人(75歳以上を除く)1人につき1,500円(上限)を支給しますので、事業所で取りまとめて3月末日までに申請してください。

ジェネリック医薬品差額通知について

11月にジェネリック医薬品差額通知を該当の組合員の方に発送しました。この通知は、先発医薬品を使用されている方でジェネリック医薬品と300円以上、差がある方を対象にしています。 ジェネリック医薬品の使用率向上にご理解で協力をお願いします。

2月上旬に『医療費通知』(1月~11月診療分)をお送りします。—

医療費控除の確定申告の際、『医療費通知』を添付すると「医療費控除の明細書」の記載を簡略化することができます。この場合、領収書の保管も不要となります。ただし、『医療費通知』に記載されていない医療費は、医療機関の領収書に基づき作成した「医療費控除の明細書」を確定申告書に添付していただく必要があります。

山田太郎総

製屋 医療費のお知る

詳細は税務署にお問合せいただくか、国税庁のホームページをご覧ください。

♣『医療費通知』は、1月~11月診療分を2月上旬に、12月診療分は3月上旬 にお送りします。

届出を忘れていませんか?

○ 薬局をやめたとき(退職、廃業等)	脱退の手続き「被保険者資格喪失届」				
○ 家族が他の健康保険に加入したとき	喪失の手続き「被保険者資格喪失届」				
○ 住民票が組合員と同一世帯でなくなったとき	技术の子がで				
○修学のため転出したとき	「遠隔地(学)被保険者該当届」				
○ 厚生年金を喪失(加入)したとき					
正社員→パート、パート→正社員等	変更の手続き「変更届」				
○ 勤務先が変わったとき					
○ 事業主が変わったとき					
○ 住所・氏名が変わったとき	住所・氏名変更の手続き「住所・氏名変更届」				

健康診断を受けられましたか?

健康診断補助制度について

健診の種類	対象年齢	補助金額
① 特定健診・一般健康診断、人間ドック、PET健診 (年度内いずれか一つ) (特定健診の項目を含むもの)	40 歳~74 歳	30,000円
② 一般健康診断、人間ドック、PET健診 (年度内いずれか一つ)	30 歳~ 39 歳	20,000円
③ 脳ドック	40 歳~74 歳	30,000円
(年度内に1回)(MRI・MRAの両方含むもの)	30 歳~ 39 歳	20,000円
④ 婦人科系検査 (年度内に 1回)	20 歳~74 歳	5,000円

- ※補助金額を超えた部分は、自己負担になります。
- ※上記以外のオプション及び保険診療は補助の対象外です。
- ※対象年齢は、年度内 (R3.4~ R4.3) にその年齢に達する方です。

お得に健診を受けるなら 一般健康診断が、おすすめです

- 1 お仕事の関係でなかなか時間がとれない方でも、必要な項目に絞っているので短い時間で受診する事ができます。
- 2 40歳以上の被保険者の方は、健康診断の補助金制度をご利用いただくと、一般健康診断を自己負担なしで受診できます。
 - ※詳細は、6月にお送りしたパンフレットをご覧いただくか、組合にお問合せください。

【一般健康診断項目の一例】

診察・身体計測		診察・健康相談・指導・身長・体重・BMI			
眼科検査・聴力検査		裸眼矯正視力・簡易聴力			
尿検査		蛋白・糖			
血液検査	肝機能検査	AST (GOT) · ALT (GPT) · γ -GTP			
	脂質検査	総コレステロール・中性脂肪・HDL・LDL・non-HDL			
	糖尿病検査	空腹時血糖			
	一般血液検査	赤血球・白血球・ヘモグロビン・ヘマトクリット			
循環器系検査		血圧・心電図			
呼吸器系検査		胸部X線			

人間ドックは、上記項目の他、大腸等の消化器系、腎機能、感染症、超音波検査等が追加されたものになります。

検査項目の詳細は、各健診機関にお問合せください。

※脳MRI・MRA、婦人科系のオプション以外は、補助の対象になりません。